

第 48 回日本免疫学会学術集会 参加レポート

東京大学大学院新領域創成科学研究科

中村 幸太郎

この度は、LEGEND Travel Award 2019 に選出頂き、誠にありがとうございました。ご支援いただき、2019 年 12 月 11 日から 13 日にかけて静岡県、アクトシティ浜松で開催されました、第 48 回日本免疫学会学術集会に参加いたしました。日本免疫学会学術集会は今回が初めての参加でしたが、免疫学会の規模の大きさや層の厚さを実感した大変貴重な機会となりました。

現在私は、脳梗塞の病態を中心とした脳内炎症のメカニズムを研究しており、今回の発表では、脳梗塞後の脳内で虚血壊死に陥った脳細胞から放出され、脳内に浸潤してきた免疫細胞を活性化して無菌的な炎症を引き起こし、脳梗塞後の病態を悪化させる自己組織由来の炎症惹起因子(DAMPs: damage-associated molecular patterns)として DJ-1 というタンパク質を新たに報告いたしました。

さらに、2018 年にノーベル医学賞・生理学賞を受賞された京都大学特別教授の本庶佑先生の講演もあり、免疫学の歴史や、ノーベル賞受賞までの道のりをお話頂き、これまでの日本における確固たる免疫学の蓄積、一方で免疫学にもまだまだ未知な領域が残されていることを示され大変盛況でした。

また、近年盛んになりつつある免疫学と他分野の学際領域、特に神経免疫に関連した発表も多くなされ、Immuno-neural connections と題して International Immunology と日本免疫学会の co-organized session があるなど、神経免疫分野の今後の発展が強く望まれていることを知りました。

最後になりますが、LEGEND Travel Award Program は若手研究者、学生にとって、学会に参加する上で大変ありがたい制度であり、BioLegend / Tomy Digital Biology 社様のお陰で大変有意義な経験ができましたこと、改めて御礼申し上げます。今回得られた情報や人脈を今後の研究活動へ活かし、ますます励んで参ります。どうもありがとうございました。